# CONTENTS


はじめに …… 1

評価スケールとは? …… 3

目的別評価スケール [日常生活活動]

①Barthel Index(バーセル指数:BI) …… 5
②FIM(Functional Independence Measure:機能的自立度評価法) …… 6
③老健式活動能力指標 …… 7
④Life-Space Assessment(生活のひろがり)(E-SAS) …… 9

目的別評価スケール [介護負担]

①Zarit 介護負担尺度日本語版(J-Zarit Caregiver Burden Interview) …… 13

目的別評価スケール [福祉用具]

①福祉用具満足度評価 QUEST(Quebec User Evaluation of Satisfaction with assistive Technology) …… 15
②SUS(System Usability Scale) …… 17

目的別評価スケール [身体機能]

①関節可動域(Range of Motion : ROM) …… 19
②徒手筋力評価(Manual Muscle Test : MMT) …… 21
③ブルンストロームステージ(Brunnstrom Stage :片麻痺機能検査) …… 22

目的別評価スケール [褥瘡]

①OHスケール(大浦・堀田スケール) …… 24

目的別評価スケール [認知症]

①改訂長谷川式簡易知能評価(Hasegawa's Dementia Scale Reversed (HDS-R)) …… 27
②MMSE(Minimental State Examination) …… 28

目的別評価スケール [健康状態・意欲等]

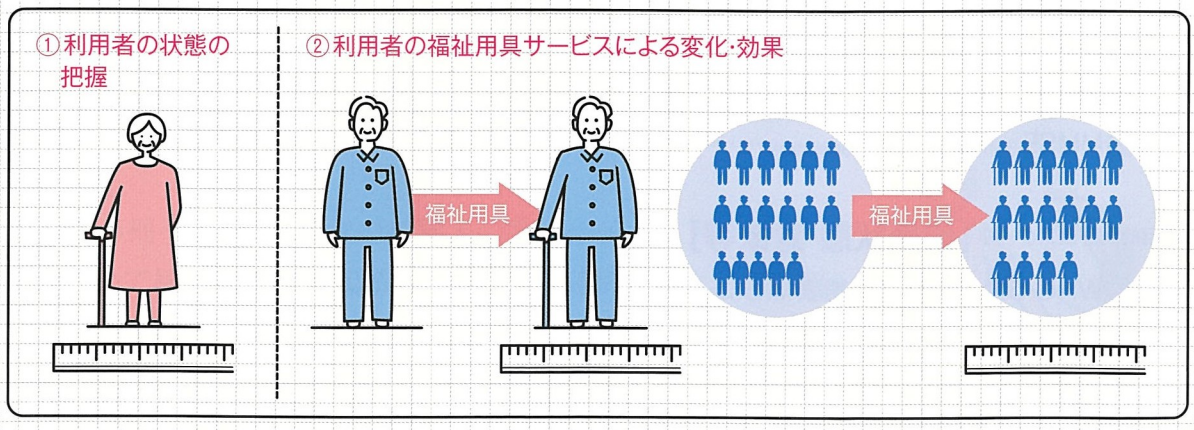
①WHO-5精神的健康状態表(WHO-5-J) …… 31
②意欲の指標(Vitality Index) …… 32
③老年期うつ病評価尺度(Geriatric depression scale 15(GDS-15)) …… 33

# 評価スケールとは?

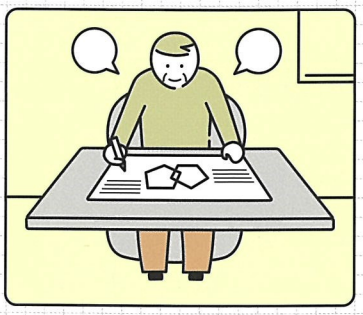
福祉用具サービスでの評価は、**利用者の状態の把握（①）、利用者の福祉用具サービスによる変化・効果（②）**を捉えるために行います。評価に用いるのが評価スケールで、スケールは文字どおり「ものさし」で、「ものさし」は測る対象の特性と変化を捉えるものです。福祉用具サービスによる変化・効果は、利用者一人のみでなく、統計処理をして複数の利用者の変化・効果としても表すことができます。

下腿の太さを測るのであれば巻尺、体重であれば体重計を用いるように、評価スケールは、何を測定するかによって選択されます。福祉用具サービスにおいて必要なのは、福祉用具の選定・適合に必要な利用者の状態像を表すものです。利用者の状態像を表すものとして代表的なのは国際生活機能分類（International Classification of Functioning, disability and Health）です。人の健康等の状況を「生活機能と障害」と「背景因子」の二つに整理し、その構成要素を心身機能・身体構造、活動、参加、環境因子、個人因子とし、これらの構成要素に下位分類を作り、コード化したものです。（詳細は別冊「ICFと福祉用具サービス」を参照）要介護高齢者や障害者の健康や障害の状況について、とくに活動と参加というプラス面に着目すること、福祉用具や住宅改修を環境因子として位置付けていることなど、福祉用具サービスの対象者の理解に必要な視点が示されているものの、ICFのコードの評価点の判定は簡単とは言い難く、コード自体は評価スケールとしてあまり使われていないのが現状です。

福祉用具サービスでは、福祉用具サービスの目的である日常生活活動、福祉用具を選定・適合するための利用者の身体状況、認知症等の程度などが評価の対象になります。ここでは、評価の目的別に、一般的に使用されている評価スケールを紹介します。

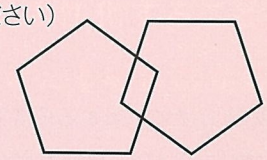


# 2 MMSE
## (Minimental State Examination)



認知症かそうでないかを判別する検査です。前頁のHDS-Rとともに広く使われています。今日の日にち、今いる場所、物品の呼称、文書の復唱、3段階の口頭命令、書字、図形模写等の11項目の評価からなり、それぞれの項目の配点を加算します。満点は30点で、得点が高いほど認知機能が高いとされており、23点以下は認知症の疑いがあるとされています。認知症の診断が確定した後に、認知症の進行度、重症度、治療効果を評価することにも用いられています。

### ●Mini Mental State Examination(MMSE)

| | 質問内容 | 回答 | 得点 |
|---|---|---|---|
| 1(5点) | ①今年は何年ですか? ②今の季節は何ですか?<br>③今日は何曜日ですか? ④今日は何月何日ですか? | 年<br>曜日<br>月　日 | |
| 2(5点) | ①ここは何県ですか? ②ここは何市ですか? ③ここは何病院ですか?<br>④ここは何階ですか? ⑤ここは何地方ですか? (例:関東地方) | 県<br>市<br>階 | |
| 3(3点) | 物品名3個(相互に無関係)<br>検者は物の名前を1秒間に1個ずつ言う。その後被験者繰り返させる。<br>正答1個につき1点を与える。3例すべて言うまで繰り返す(6回まで)。<br>何回繰り返したかを記せ。　回 | | |
| 4(5点) | 100から順に7を引き(5回まで)、あるいは「フジノヤマ」を逆唱させる。 | | |
| 5(3点) | 3で提唱した物品名を再度復唱させる。 | | |
| 6(2点) | (時計を見せながら)これは何ですか?<br>(鉛筆を見せながら)これは何ですか? | | |
| 7(1点) | 次の文章を繰り返しさせる。<br>「みんなで、力を合わせて綱を引きます」 | | |
| 8(3点) | (3段階の命令)「右手にこの紙を持ってください」<br>「それを半分に折りたたんでください」「机の上に置いてください」 | | |
| 9(1点) | (次の文章を読んでその指示に従ってください)<br>「眼を閉じなさい」 | | |
| 10(1点) | (何か文章を書いてください) | | |
| 11(1点) | (次の図形を書いてください)<br>  | 合計得点 | |

30点満点中23点以下は認知症の疑いあり

出典:Folstein MF. et al: J Psychiat Res 1975; 12: 189.より

# 1 改訂長谷川式簡易知能評価
## (Hasegawa's Dementia Scale Reversed(HDS-R))

認知症かそうでないかを判別する検査です。次頁のMMSEとともに広く使われています。年齢、今日の日にち、今いる場所、記銘と再生、計算、数字の逆唱、物品記銘等の9項目の評価からなり、それぞれの項目の配点を加算します。満点は30点で、得点が高いほど認知機能が高いことを示しており、20点以下は認知症の疑いとされています。認知症の診断が確定した後に、認知症の進行度、重症度、治療効果を評価することにも用いられています。

### ●改訂長谷川式簡易知能評価スケール(HDS-R)

| | 質問内容 | 配点 |
|---|---|---|
| 1 | お歳はいくつですか?（2年までの誤差は正解） | 0 1 |
| 2 | 今日は何年何月何日ですか?<br>何曜日ですか?（年月日、曜日が正解で それぞれ1点ずつ） | 年 0 1<br>月 0 1<br>日 0 1<br>曜日 0 1 |
| 3 | 私たちがいまいるところはどこですか?（自発的にでれば 2 点、5 秒おいて家ですか?<br>病院ですか?施設ですか?の中から正しい選択をすれば1点） | 0 1 2 |
| 4 | これから言う3つの言葉を言ってみてください。あとでまた聞きますのでよく覚えておいてください。<br>（以下の系列のいずれか1つで，採用した系列に○印をつけておく）<br>① a.桜 b.猫 c.電車 ② a.梅 b.犬 c.自動車 | 0 1<br>0 1<br>0 1 |
| 5 | 100から7を順番に引いてください。<br>（100-7は?、それからまた7を引くと?と質問する。<br>最初の答えが 不正解の場合、打ち切る） | (93) 0 1<br>(86) 0 1 |
| 6 | 私がこれから言う数字を逆から言ってください。<br>（6-8-2、3-5-2-9 を逆に言ってもらう、3 桁逆唱に失敗したら、打ち切る） | (286) 0 1<br>(9253) 0 1 |
| 7 | 先ほど覚えてもらった言葉をもう一度言ってみてください。<br>（自発的に回答があれば各2点、もし回答がない場合以下のヒントを与え正解であれば1点）<br>a.植物 b.動物 c.乗り物 | a 0 1 2<br>b 0 1 2<br>c 0 1 2 |
| 8 | これから5つの品物を見せます。それを隠しますのでなにがあったか言ってください。<br>（時計、鍵、タバコ、ペン、硬貨など必ず相互に無関係なもの） | 0 1 2 3 4 5 |
| 9 | 知っている野菜の名前をできるだけ多く言ってください。<br>（答えた野菜の名前を右欄に記入する。途中で詰まり、10秒間待っても出ない場合にはそこで打ち切る）<br>0~5=0点，6=1点，7=2点，8=3点，9=4点，10 =5点 | 0 1 2 3 4 5 |

加藤伸司ほか:老年精神医学雑誌1991:2:1339.より